

国道 421 号(佐目橋) 緊急地方道路整備工事の変更契約締結について

(事業概要)

国道 421 号は三重県桑名市と近江八幡市を結ぶ約 70km の幹線道路である。

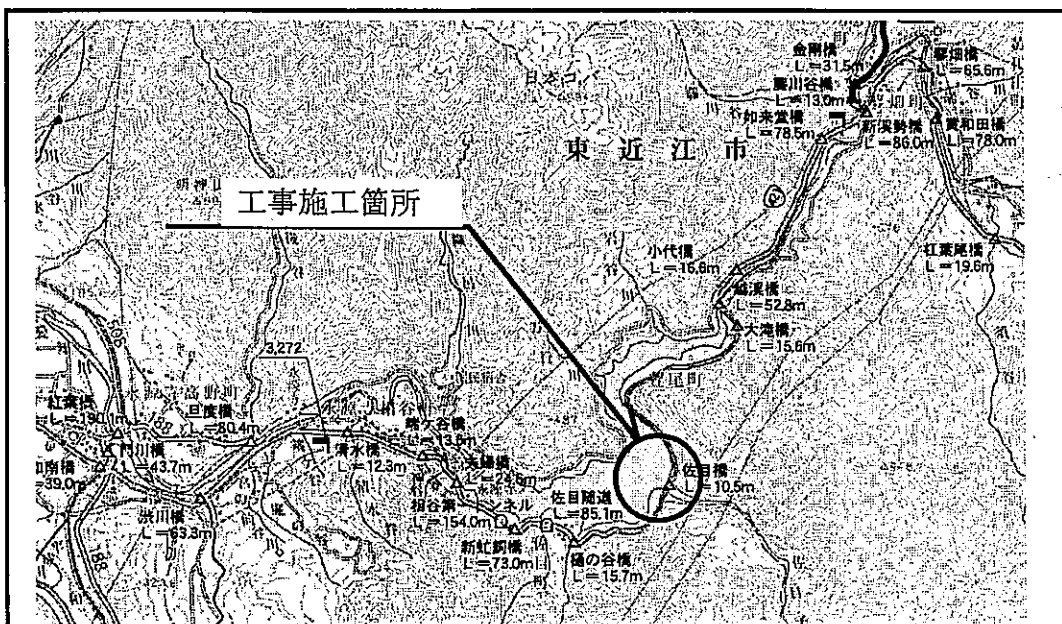
現在、県境付近では国土交通省・滋賀県・三重県において道路整備を進めており、平成 23 年 3 月 26 日の石榑峠道路の供用により、県境で通行が不可能であった大型車の通行が可能となり、大型車の流入増加が見込まれる状況。

国道 421 号佐目菟尾工区は、この石榑峠道路の事業効果を高めるための幅員狭小部、線形不良部の解消及び異常気象時通行規制の解消を目的として整備を進めており、両県の連携強化により地域の活性化に寄与することが期待されている。

(工事概要)

1. 工事名 平成 22 年度第 B2R1-9 号 国道 421 号緊急地方道路整備工事
2. 工事場所 東近江市佐目町
3. 工事概要 橋梁下部工 1 式(橋長 155m PC2 径間連続ラーメン箱桁橋)
橋台工: 2 基、橋脚工: 1 基
4. 変更理由 岩質の変化に伴う掘削工法の変更
5. 工期 変更前: 平成 23 年 3 月 10 日～平成 24 年 10 月 22 日
変更後: 平成 23 年 3 月 10 日～平成 25 年 3 月 27 日
6. 契約金額 変更前: 1,028,660,850 円
変更後: 1,401,781,500 円
7. 契約の相手方 大阪府大阪市中央区博労町二丁目 2 番 13 号
大豊・大山建設工事共同企業体
代表者 大豊建設株式会社 大阪支店 支店長 佐久間 崇

(位置図)



◆これまでの経緯

平成24年6月26日

ニューマチックケーソン工法により進めている橋脚基礎について、残り8.3mまで掘削沈下を進めたところで、硬質な岩盤を確認

平成24年7月5日

政策・土木交通常任委員会において、硬質な岩盤を確認し、現工法では掘削できないため、経済的で適切な計画について検討を行うことを報告

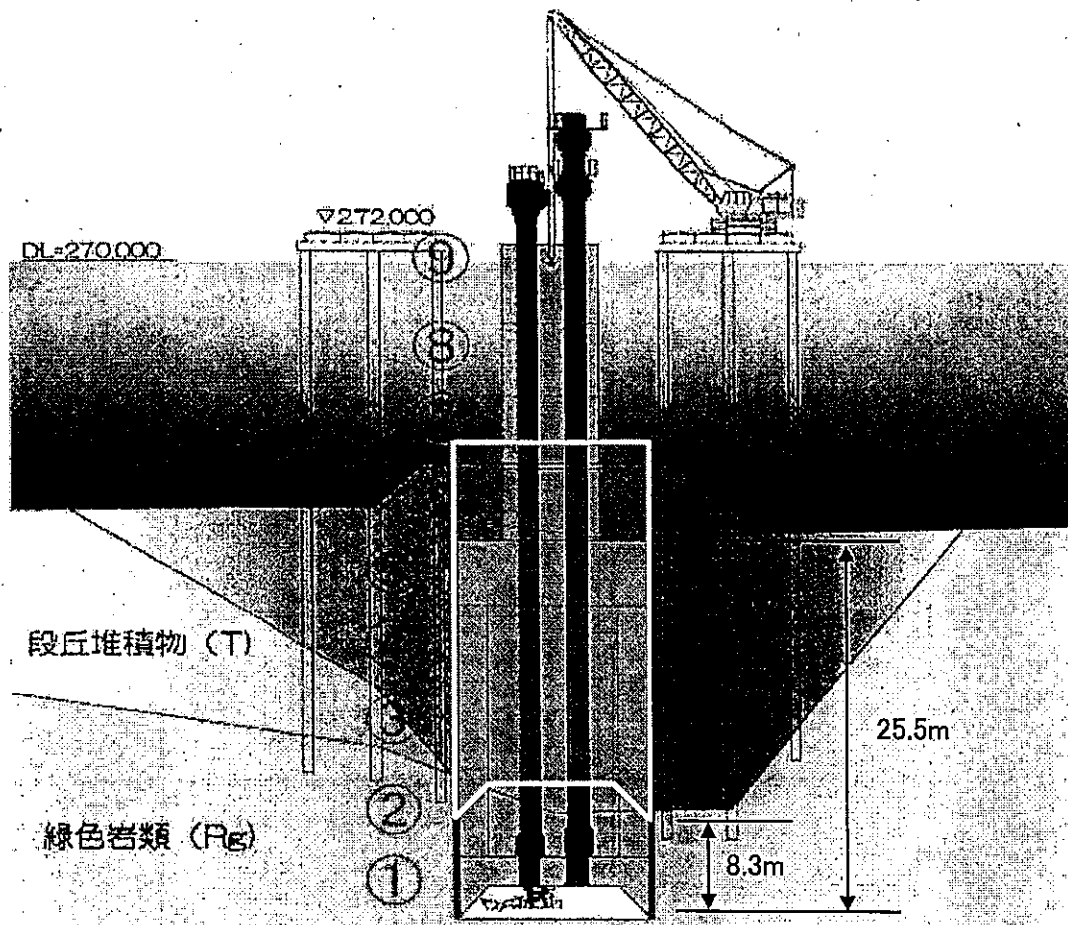
平成24年7月9日
～8月8日

工事を一部一時中止し、経済的で適切な計画について検討

平成24年8月8日

政策・土木交通常任委員会において、計画の比較検討の結果、「現計画のまま掘削工法を発破掘削に変更する案が、最も経済的で工期が短くなる」ことを報告

◆ニューマチックケーソン工法参考図



◆ 国道421号（佐目橋）緊急地方道路整備工事の計画比較検討について

○上部工工事概要

工事概要: PC2径間連続ラーメン箱桁橋 1橋
 工期: 平成24年3月24日～平成26年1月2日
 現契約額: 519,750,000円

○下部工工事概要

工事概要: 橋梁下部工(橋台2基、橋脚1基)
 工期: 平成23年3月10日～平成24年10月22日
 現契約額: 1,028,660,850円

●現計画工事概要

工事費: 約15億円
 工期: 約34ヶ月
 完了予定: 平成26年1月

○書きは、現計画との比較

検討案	構造概要	概要図	ケーソン掘削 残施工量(m)	概算工事費・工期比較 上段: 工事費※1 下段: 工期	評価
案① 現計画案 (掘削工法のみ変更)	現計画のまま掘削工法を機械掘削から発破掘削に変更		8.3m	約19億円 (+約4億円) 約39ヶ月 (+約5ヶ月) 完了予定 平成26年6月 ・掘削工法変更に伴う増額、工期延期	○
案② 上部工軽量化案	・上部工を鋼桁に変更 ・橋台基礎を補強		5.3m (-3.0m)	約20億円 (+約5億円) 約45ヶ月 (+約11ヶ月) 完了予定 平成26年12月 ・橋種変更、橋台補強に伴う増額 ・再設計に伴う工期延期	△
案③ 上部工軽量化 橋脚追加案	・上部工を鋼桁に変更 ・橋台基礎を補強 ・橋脚追加		4.8m (-3.5m)	約22億円 (+約7億円) 約49ヶ月 (+約15ヶ月) 完了予定 平成27年4月 ・橋種変更、橋脚追加、橋台補強に伴う増額 ・再設計、橋脚施工に伴う工期延期	×
案④ 橋脚基礎補強案	基礎を鋼管矢板複合基礎により補強		0.5m (-7.8m)	約23億円 (+約8億円) 約58ヶ月 (+約24ヶ月) 完了予定 平成28年1月 ・鋼管矢板複合基礎に伴う増額 ・再設計、岩盤への鋼管矢板基礎施工に伴う工期延期	×

※1: 工事費、工期は上部工、下部工含む